

吉見町はこんなまち

東京都心から50km圏内、埼玉県のはほぼ中央に位置し、東西約7km、南北約8km、人口約1万8千人の小さな町です。電車(東武東上線、JR高崎線)、高速道路(関越道、圏央道)などで、都心から容易にアクセスできます。

町の約1/3が丘陵地、2/3が平野部で、周囲を荒川、市野川に囲まれた吉見町では、いちご狩り、稲作などの農業体験、水辺の環境保全活動など、里山以外にも様々なフィールドワークが可能です。



人と自然の歴史・文化

古墳時代の末期(6世紀末~7世紀後半)に造られたとされる「吉見百穴(よしみひやくあな)」(国指定史跡)、戦国時代の様子を今に伝える「比企城館跡群」(国指定史跡)の一つである「松山城跡」をはじめ、八丁湖周辺に散在する黒岩横穴墓群、坂東11番の札所岩殿山安楽寺(吉見観音)など、豊かな自然とともに、千年以上前の人の暮らし・営みを感じる、文化財、史跡などが数多く残された町です。



<http://www.town.yoshimi.saitama.jp/>



特産品は「吉見いちご」

埼玉県でいちごの生産量No.1の町です。12月頃から翌年5月頃まで、産地ならではの採れたて完熟いちごを味わうことができます。町のキャラクターは、1月15日の「いいいちごの日」を誕生日に持ついちごの妖精「よしみん」です。



お問い合わせ

吉見町役場 総合政策課
政策推進係

〒355-0192
埼玉県比企郡吉見町
大字下細谷411番地
Tel 0493-54-5026



吉見町PR大使 よしみん

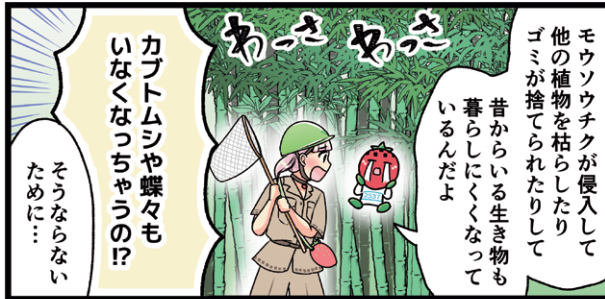
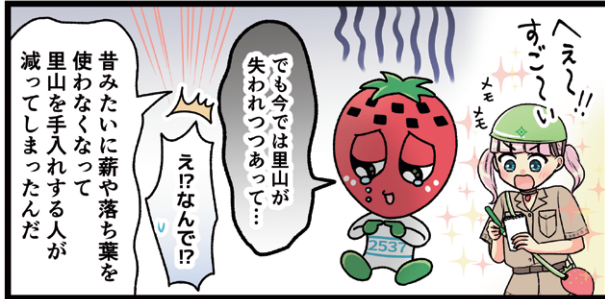
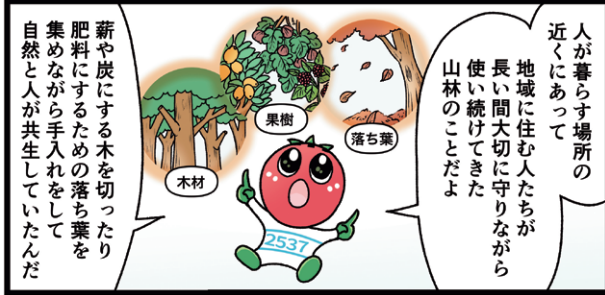
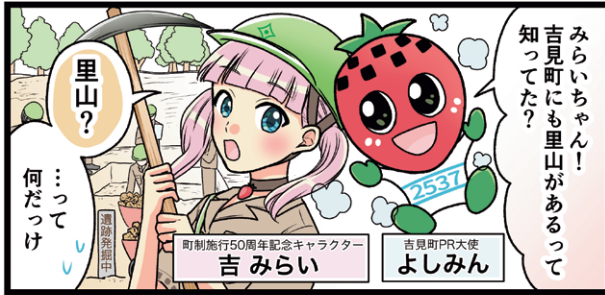
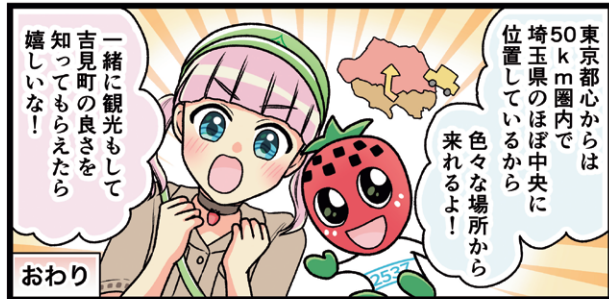
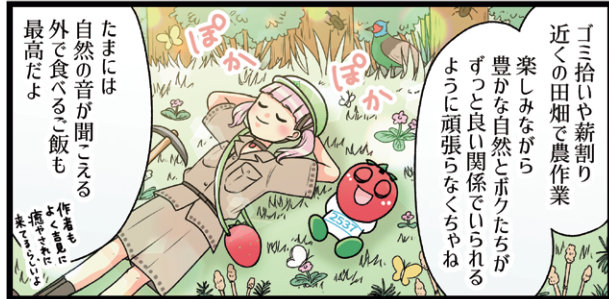
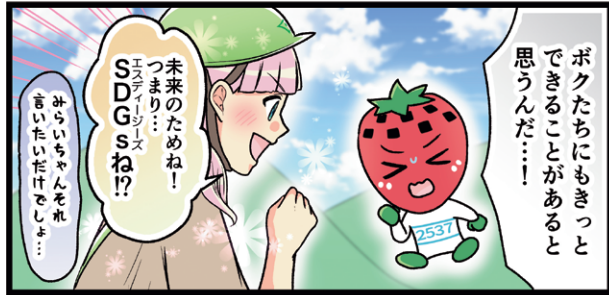
吉見町

このリーフレットは、埼玉県ふるさと創造資金の補助を受けて作成しました。



吉見町の里山!?

マンガ：山口しずか(吉見町出身漫画家)



おすすめ観光スポット!

吉見百穴 桜土手 川橋日本 吉見観音 道の駅

HP LINE X

里山とは

集落や人里の近くにあり、農林業をはじめとする人の様々な関わりを通じて、長い時間をかけて自然環境が形成・維持されてきた「人間の影響を受けた生態系が存在する場所(山)」のことです。

一方で、社会の近代化、人々の生活様式の変化、地域の人口減少・高齢化などに伴って、里山の利活用や手入れがされなくなり、ごみの不法投棄、植生の変化に伴う動植物への影響といった問題も起こっています。これらを解決し、豊かな自然・里山を次世代へと引き継いでいくためには、周辺地域に住む担い手の努力のみでは、限界が見えてきました。



写真提供: NPO法人ナチュラルリングトラスト



様々な活動のフィールドとして吉見町が選ばれる理由

吉見町では、NPO団体、学生サークル、企業等が、環境保全活動、地域との交流など、様々な活動を展開しています。

都心からすぐ行ける: 移動の負担が少なく、現地の確認、見学、日帰り活動が簡単です。

多様な活動主体: 様々な主体が展開する取組(レクリエーション、体験学習、CSR活動など)を参考にしながら、自分にできることを見つけられます。

様々な関わり方: 現地での活動のほか、企業版ふるさと納税などを活用した各種活動の応援・協力もご相談に応じます。

